

令和5（2023）年度

東京大学 履修証明プログラム

地域連携型コーディネーター養成コース（Bコース）

募集要項

1. プログラムの目的及び内容

患者の価値に自覚的になり、医療における多職種協働や医療と地域をつなぐ支援のできる人材を育成する。

Co-production（当事者と回復を共同創造できること）、

Trauma-informed care（トラウマが存在する可能性を熟知して支援にあたること）、

Organizational change（これらの理念を実践できるよう組織を変革すること）、

をコアとなる素養と位置づけ、これらを身につけるよう、実践的な学習を深める。

上記の三つの素養の獲得を通じて、患者の価値にもとづく支援（Values-informed service）を行う能力が身につく。また所定の時間（年間480時間の講義受講、演習、実習）を修了した際に授与される履修証明により、患者の価値にもとづく、医療における多職種協働や医療と地域をつなぐ支援のできる医療人材であることを客観的に明らかにすることができる。

地域連携型コーディネーター養成コース（Bコース）は、精神科デイケアで若年の精神疾患（主に統合失調症）をもつ患者の社会復帰に関して、集団療法の場に直接参加することで主に就労・就学に向けたリハビリ支援の実際について学ぶ。また、支援の背景となる理論（生活臨床、認知行動療法、ケースワークなど）を学ぶ事で広い視点を身につけた精神科リハビリテーションの専門家を養成することを目的とする。

2. 応募資格

心理学科・福祉学科・看護学科・保健学科・作業療法学科あるいはそれらに相当する学科を卒業あるいは本年度卒業見込みの方のうち、以下の（ア）～（ウ）に該当する方々を対象。

（ア）現在大学院在学中あるいは大学院進学予定の方

（イ）本年度大学を卒業見込みあるいは大学院を修了見込みの方

（ウ）すでに大学を卒業あるいは大学院を修了した方

上記に該当する方で、医療現場での心理・社会的支援または精神障害をもつ人の社会復帰に強い関心を持ち、実務経験を積みたいという熱意を持っている方。

Bコースの例：臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士、社会福祉士などの資格受験資格を有する方または有資格者

3. 募集人員

4名

4. 受講期間

1年目：基礎コース：2023年4月～2024年3月

2年目：専門コース：2024年4月～2025年3月

5. 受講内容

各コースプログラムのパンフレットやホームページを参照

HP: <https://co-production-training.net/>

6. 受講曜日・時間

月～金曜日の9:00～17:00

週4日以上が望ましいが、相談の上決定。

規定カリキュラムの全ての課程（480時間）を履修することで履修証明書が交付される。

7. 開催場所

東京大学本郷キャンパス・医学部附属病院内（文京区本郷7-3-1）

8. 出願書類

I. 必ず必要なもの

- ・小論文：「精神科デイホスピタルの研修プログラムで学びたいこと」（1200字以内）（書式自由）
- ・履歴書
- ・結果通知用封筒（定形封筒（長形3号）に84円切手を貼り、出願者本人の住所・宛名を記入したもの。）

II. 出願者の現在の身分に応じ以下のものを提出すること（2コース共通）

- A. 現在大学院在学中の者：在籍証明書
- B. 本年度大学を卒業見込みあるいは大学院を修了見込みの者：
卒業見込み証明書あるいは修了見込み証明書
- C. すでに大学を卒業あるいは大学院を修了した者：
卒業証明書あるいは修了証明書、またはその写し
すでに職を有するものは所属長の研修許可書

10. 出願先

〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学医学部附属病院 リハビリテーション部

精神科デイホスピタル 精神保健・臨床心理デイケア研修プログラム（B）宛

11. 出願期間・選考方法

応募書類締切 2023年1月25日必着

面接選考 2023年1月31日15:00～

実地選考 2023年2月中

（※実地選考日については応相談、面接試験合格者のみ日程調整について連絡あり）

12. 受講料

無料

※所定の受講料にて、東京大学履修証明プログラム 令和5（2023）年度 職域架橋型コース（C-1）・地域連携型コース（C-2）の講義を単回受講することができ、履修時間として算定することが可能です。

<https://co-production-training.net/application-c/>

13. 連絡先

Tel : 03-5800-9811

Mail : today.day.hospital@gmail.com 矢島・清水（研修生募集担当）

14. その他

研修費用は徴収しません。また、当方も研修期間中の経済的保証は行いません。交通費は各自負担となります。研修期間中は、「受託実習生」という立場で研修を行います。

*採用者決定後、応募書類は返却いたしませんのでご了承ください。応募書類は本応募の用途に限り使用し、こちらで責任をもって廃棄させていただきます。